



リョービ株式会社
2024年12月期
決算説明会

2024年8月8日

第2四半期



1. 2024年12月期 第2四半期決算実績 P. 3

2. 2024年12月期 通期業績予想 P.12

3. 事業別状況・トピックス P.19

- (1) ダイカスト事業
- (2) 住建機器事業
- (3) 印刷機器事業

4. 企業価値・市場評価向上に向けた取組み P.33

1. 2024年12月期 第2四半期決算実績

決算のポイント

➤ 連結業績 増収・増益 （前年同期比）

（ダイカスト）

- ・ 売上は国内・海外ともに増収 一部自動車メーカーの生産・出荷停止の影響はあったが、国内外で自動車生産の回復が進んだことや、円安で在外子会社の売上高の円換算額が増加したことなどにより増収
- ・ 営業利益は労務費の増加等の影響はあったが、増収の効果により増益

（住建機器）

- ・ 売上は国内・海外ともに増収 営業利益は海外生産品の調達コスト上昇などにより減益

（印刷機器）

- ・ 売上は国内・海外ともに増収 営業利益は原材料価格高騰の影響により微増

➤ 2024年12月期予想

- ・ 自動車生産の回復が進むことを主要因に増収 過去最高の売上高を更新（初めて3,000億円超え）
- ・ 労務費増加、エネルギー価格の高止まりや原材料価格の高騰等の影響はあるが、増収効果で営業利益は増益（2/13発表値から変更なし）

➤ 株主還元

- ・ 2024年12月期は中間42.5円、期末42.5円、年間85円
- ・ 前期比+5円、当初予想比+5円の増配

実績サマリー

- 国内外で自動車生産の回復が進み前年同期比で増収増益
- 先行き不透明な状況下、積極的な販売活動、原価低減や生産性向上、業務の効率化を推進

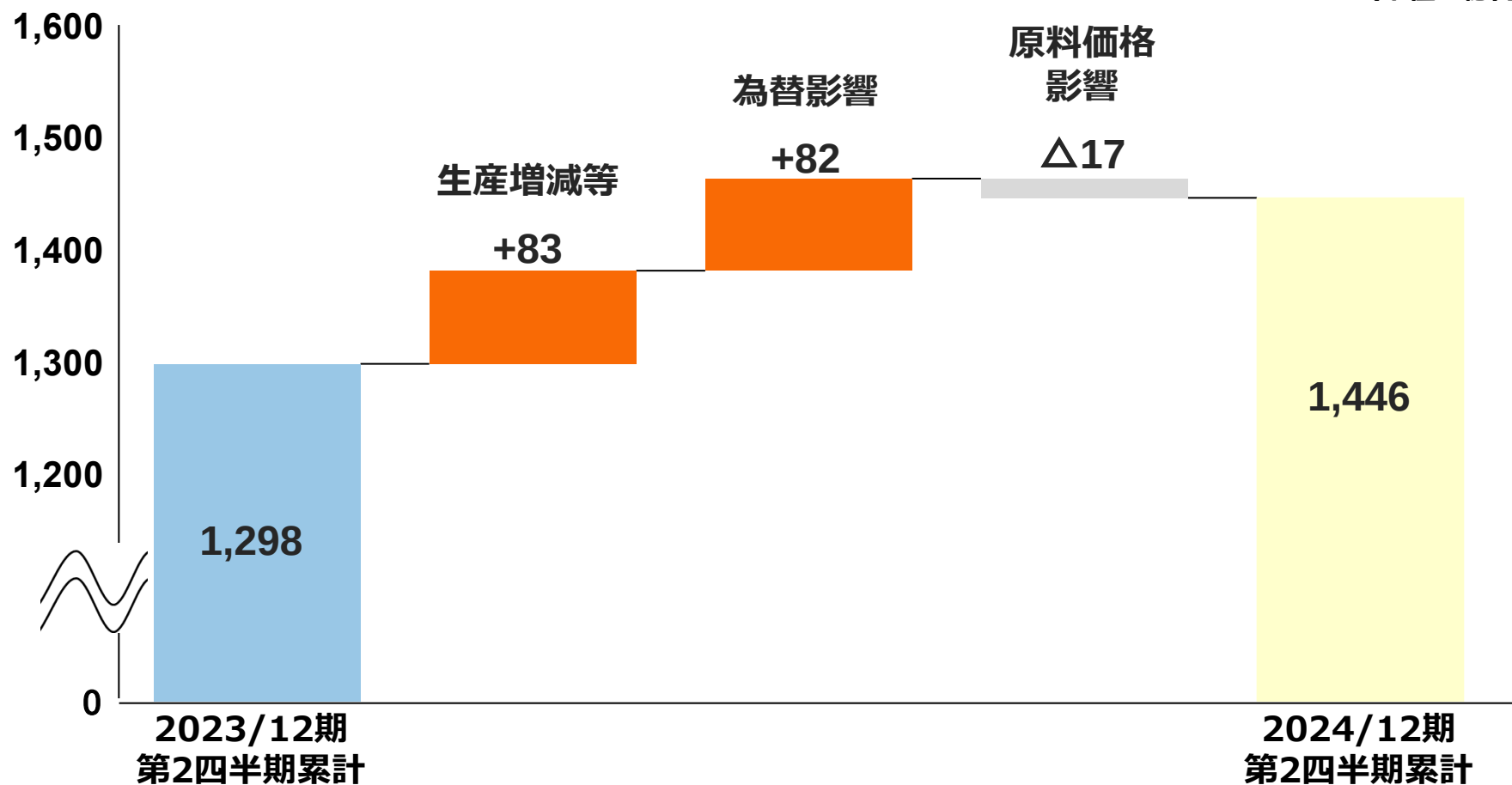
(単位：億円)

	2023/12期 第2四半期累計	2024/12期 第2四半期累計			
	実績	実績	前年同期差 (前年同期比)	業績予想 (2/13)	業績予想差 (業績予想比)
売上高	1,298	1,446	148 (11.4%)	1,500	△54 (△3.6%)
営業利益	48	52	3 (7.1%)	56	△4 (△7.3%)
経常利益	61	67	6 (10.2%)	55	12 (21.6%)
親会社株主に 帰属する 中間純利益	43	48	4 (10.2%)	40	8 (19.3%)

売上高増減要因

ダイカストの生産量増加及び円安の影響により、前年同期比148億円増収

(単位：億円)

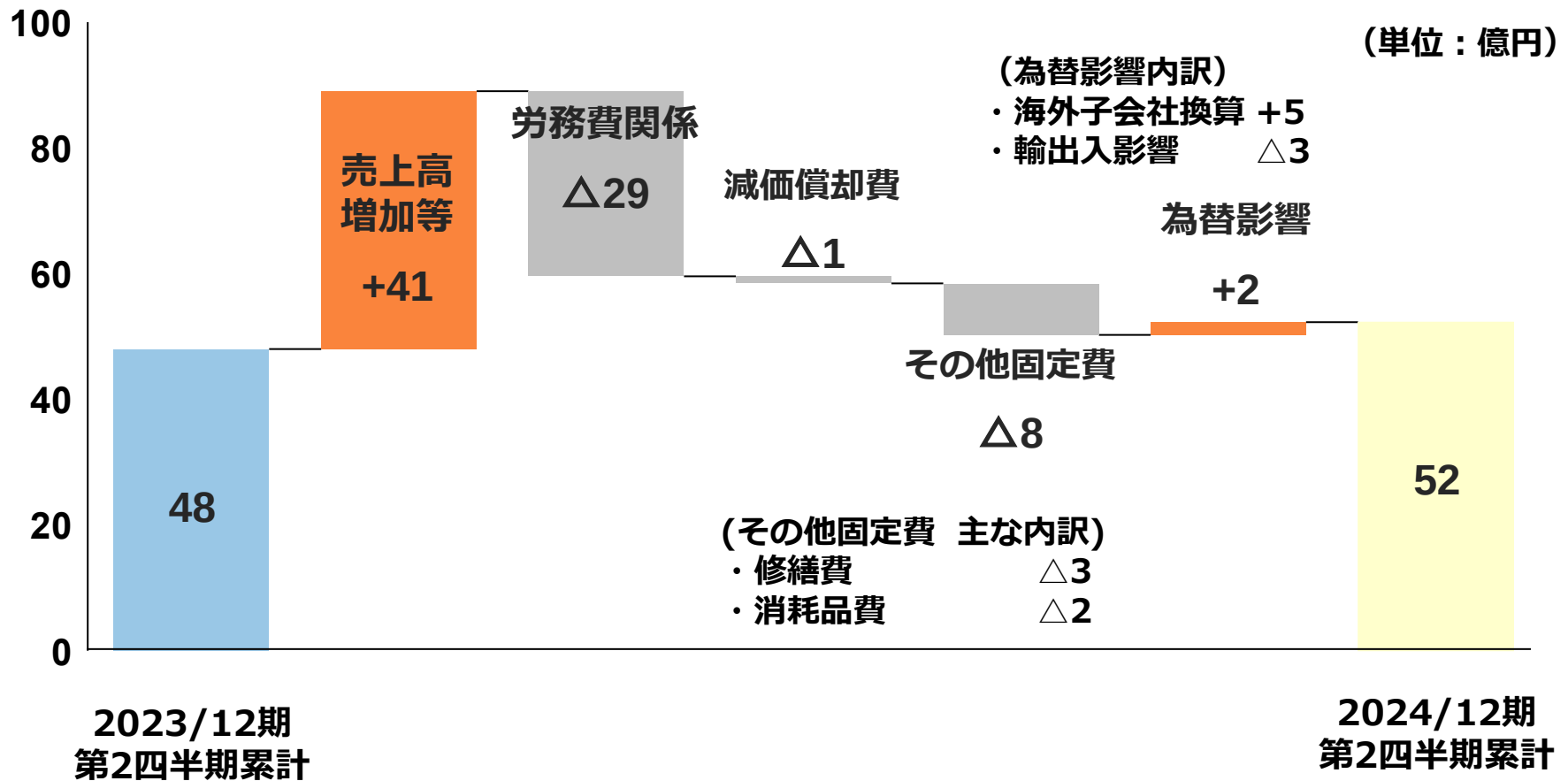


為替レート (期中平均)

	米ドル	英ポンド	中国元	タイバーツ
2023/12期第2四半期	134.42円	164.96円	19.39円	3.92円
2024/12期第2四半期	151.20円	191.15円	20.93円	4.20円

営業利益増減要因

- ・ 日米欧で労務費は増加するが、増収の効果により前期比で増益
- ・ 売上高増加等にはエネルギーコスト回収等を含む



為替レート (期中平均)

	米ドル	英ポンド	中国元	タイバーツ
2023/12期第2四半期	134.42円	164.96円	19.39円	3.92円
2024/12期第2四半期	151.20円	191.15円	20.93円	4.20円

売上高、営業利益の推移

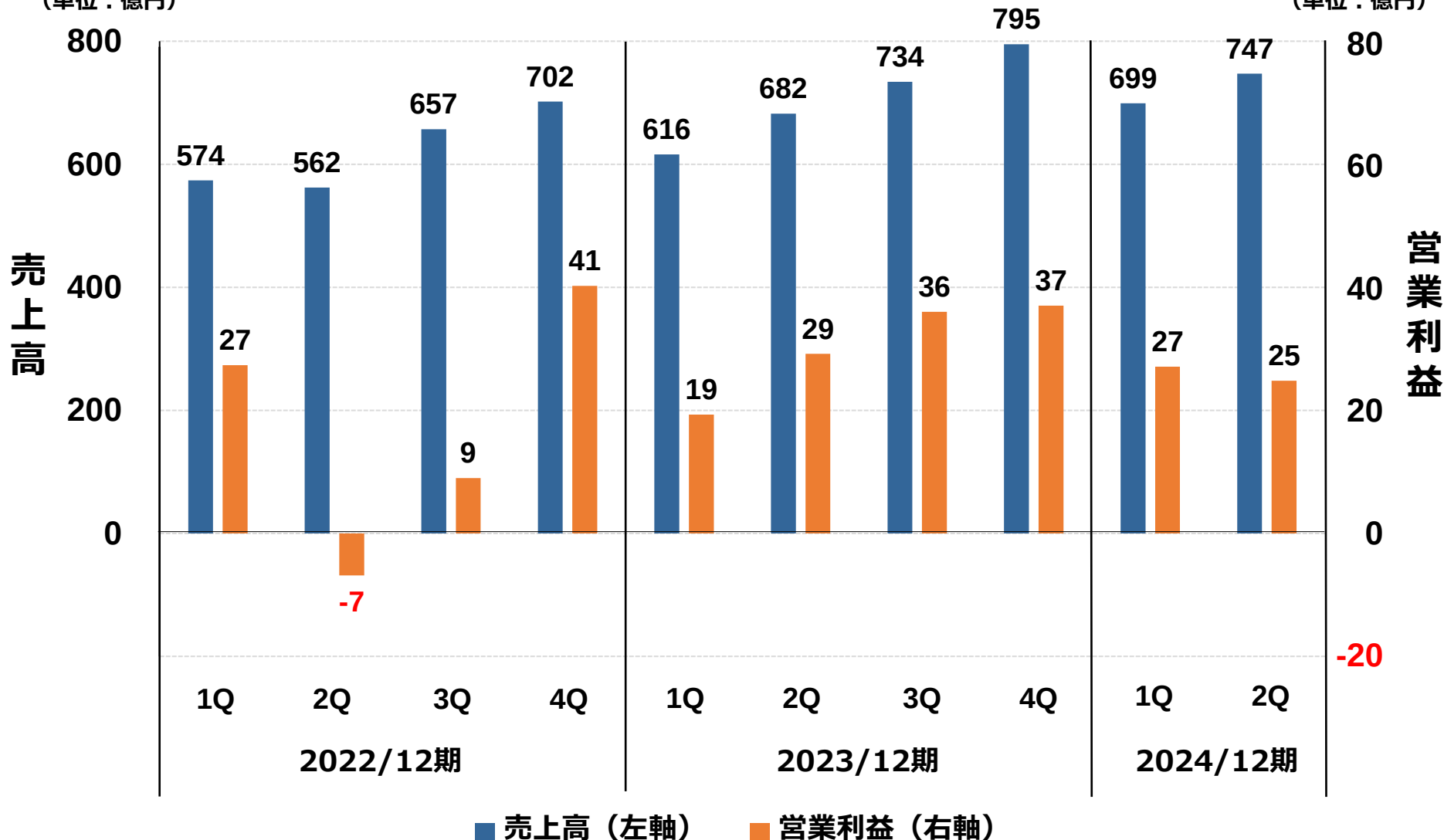
1.2024年12月期 第2四半期決算実績

RYOBI

- 当第2四半期は、自動車生産の回復に伴い、第1四半期比で増収
- 労務費の増加や印刷機器事業での一時的な展示会費用発生により減益

(単位：億円)

(単位：億円)



セグメント別実績

ダイカスト：国内外の自動車生産の回復や円安影響で増収増益

住建機器：増収だが、海外生産品の調達コスト上昇などにより減益

印刷機器：増収だが、原材料価格高騰の影響等により利益は微増

(単位：億円)

	2023/12期 第2四半期累計	2024/12期 第2四半期累計			
	実績	実績	前年同期差 (前年同期比)	業績予想 (2/13)	業績予想差 (業績予想比)
売上高	1,298	1,446	148 (11.4%)	1,500	△54 (△3.6%)
ダイカスト	1,136	1,272	136 (12.0%)	1,322	△50 (△3.8%)
住建機器	52	53	1 (2.5%)	53	0 (0.9%)
印刷機器	110	120	10 (9.6%)	125	△5 (△3.9%)
営業利益	48	52	3 (7.1%)	56	△4 (△7.3%)
ダイカスト	44	49	5 (11.5%)	55	△6 (△11.4%)
住建機器	1	△1	△2 (-)	1	△2 (-)
印刷機器	4	4	0 (2.1%)	1	3 (297%)

貸借対照表

- ・ 総資産は前期比161億円増加 うち為替影響で162億円増加
- ・ 純資産増加172億円のうち、114億円は為替影響によるもの

(単位：億円)

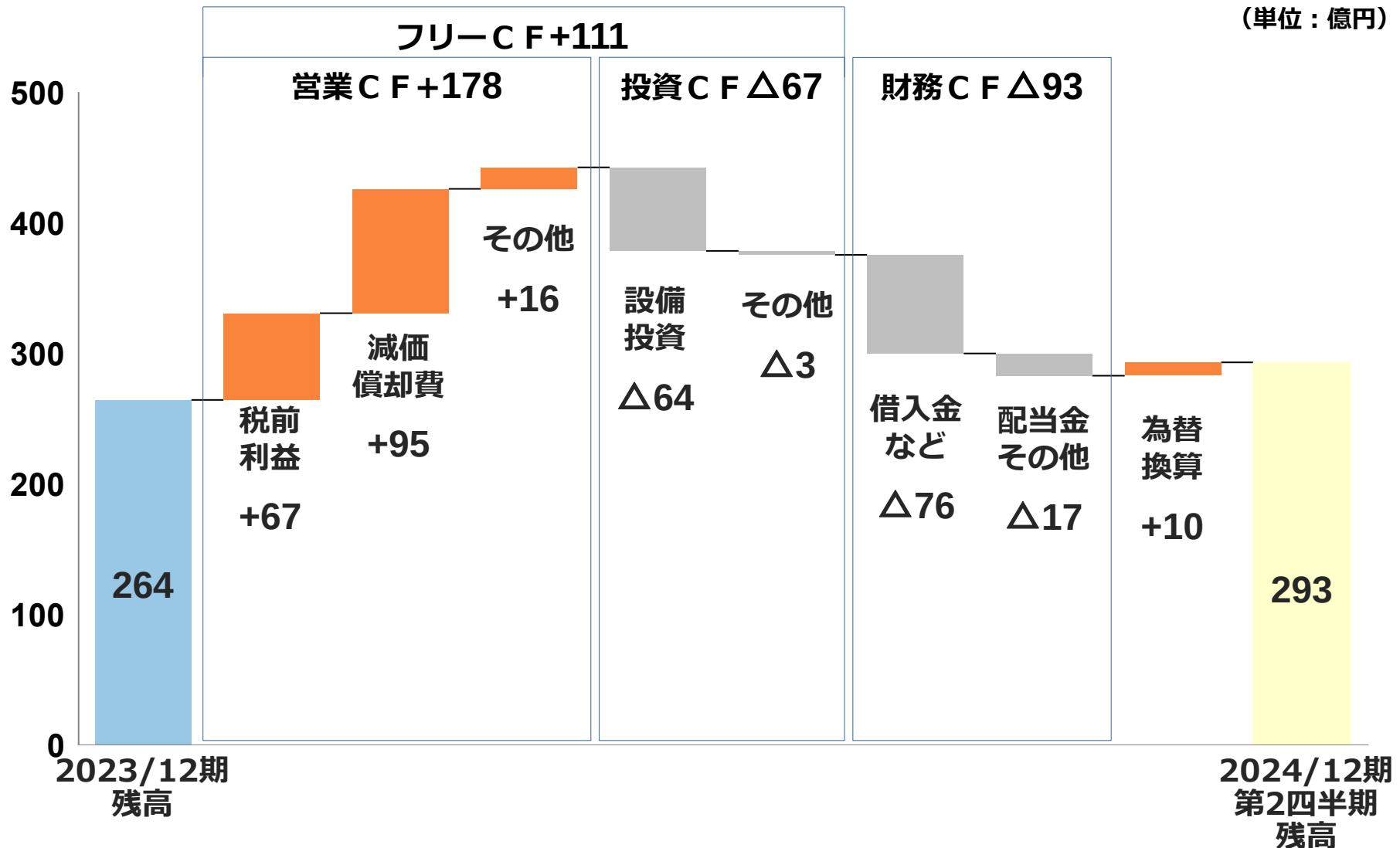
	2023/12期	2024/12期 第2四半期	増減	うち 為替影響		2023/12期	2024/12期 第2四半期	増減	うち 為替影響
流動資産	1,566	1,594	28	69	流動負債	1,179	1,154	△25	40
現預金	276	306	30	10	仕入債務	509	495	△15	13
売上債権	643	601	△42	29	短期借入金	462	424	△38	23
有価証券	7	7	0	－	その他	208	236	28	4
棚卸資産	599	642	42	29	固定負債	402	416	14	9
その他	41	39	△2	1	長期借入金	240	236	△5	6
固定資産	1,622	1,755	133	93	その他	162	180	19	2
有形固定資産	1,234	1,301	67	81	株主資本	1,247	1,281	34	10
無形固定資産	26	26	0	1	その他の包括利益 累計額	266	404	138	103
投資その他の資産	361	428	67	11	非支配株主持分	94	95	1	－
繰延資産	－	－	－	－	純資産合計	1,607	1,779	172	114
資産合計	3,188	3,350	161	162	負債・純資産合計	3,188	3,350	161	162

為替レート（期末日）

	米ドル	英ポンド	中国元	タイバーツ
2023/12期	141.83円	180.68円	19.93円	4.13円
2024/12期第2四半期	161.07円	203.48円	22.04円	4.36円

キャッシュフロー増減

- ・ 投資CFは営業CFの範囲内であり、フリーCFは黒字
- ・ フリーCFを原資とし、借入金返済、配当支払い等に充当



2. 2024年12月期 通期業績予想

業績予想

- 2/13公表の当初予想から変更なし
- 自動車生産回復を主要因に増収を見込む
- 増収効果で増益を見込むが、為替差益減少等により経常利益以下は減益を予想

(単位：億円)

	2023/12期	2024/12期	
	実績	業績予想	前期差 (前期比)
売上高	2,827	3,050	223 (7.9%)
営業利益	122	130	8 (6.4%)
経常利益	139	128	△11 (△7.7%)
親会社株主に 帰属する 当期純利益	101	90	△11 (△11.0%)

セグメント別業績予想

ダイカスト：下期は更に自動車生産の回復を見込む 増収効果により増益を予想

住建機器：国内外ともに増収 増収効果により上期の赤字から黒字へ 増益を予想

印刷機器：国内外ともに増収 原材料価格高騰や展示会費用の影響で減益を予想

(単位：億円)

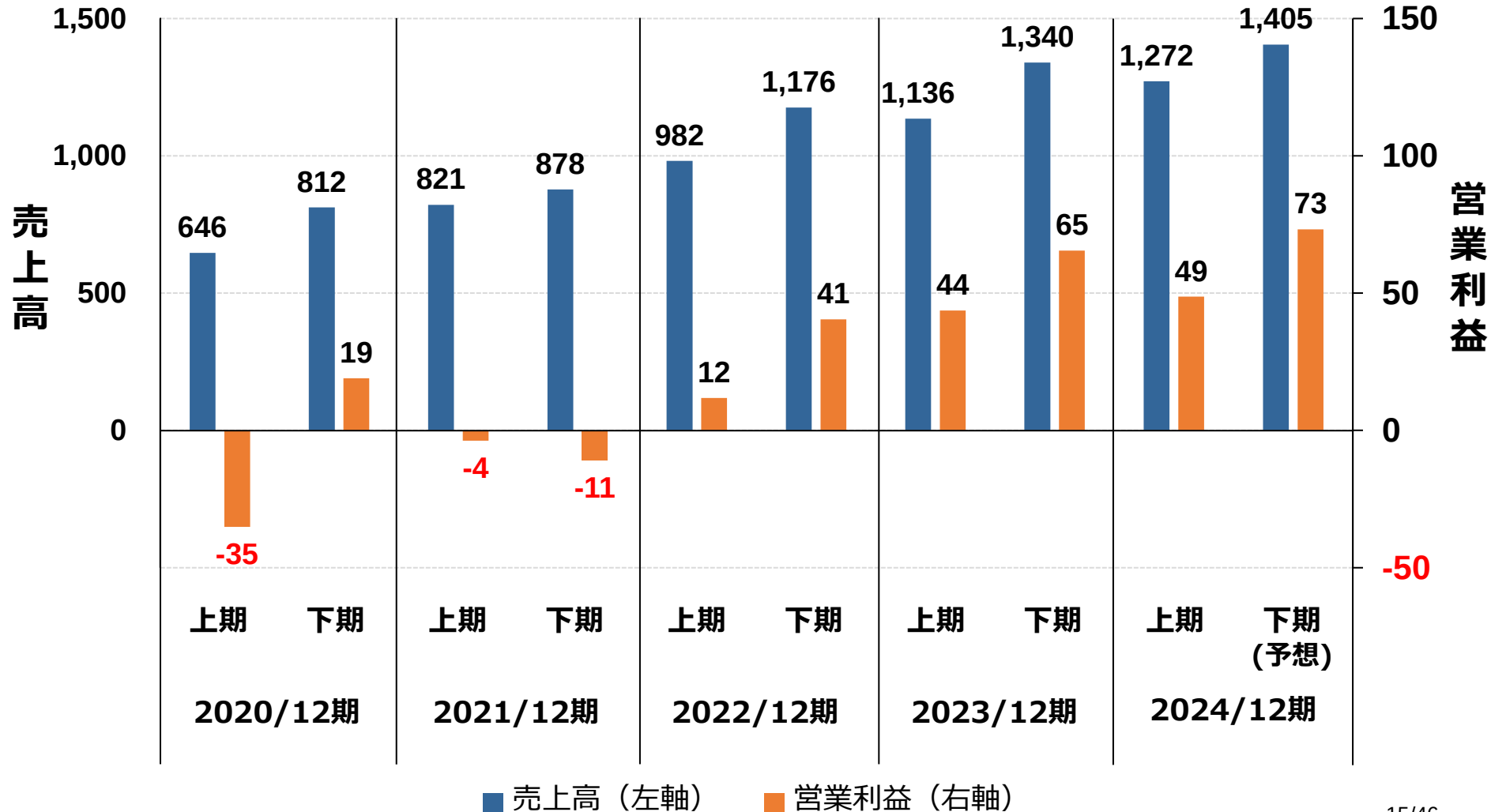
	2023/12期	2024/12期	
	実績	業績予想	前期差 (前期比)
売上高	2,827	3,050	223 (7.9%)
ダイカスト	2,476	2,677	201 (8.1%)
住建機器	108	110	2 (1.6%)
印刷機器	241	263	22 (9.2%)
営業利益	122	130	8 (6.4%)
ダイカスト	109	122	13 (11.8%)
住建機器	2	3	1 (74.3%)
印刷機器	11	5	△6 (△56.0%)

売上高、営業利益の推移 ダイカスト事業

- 自動車生産の回復が進むことに伴い、通期で国内外ともに増収
- 新規品立上げ等も加わり、通期での売上高は過去最高を見込む

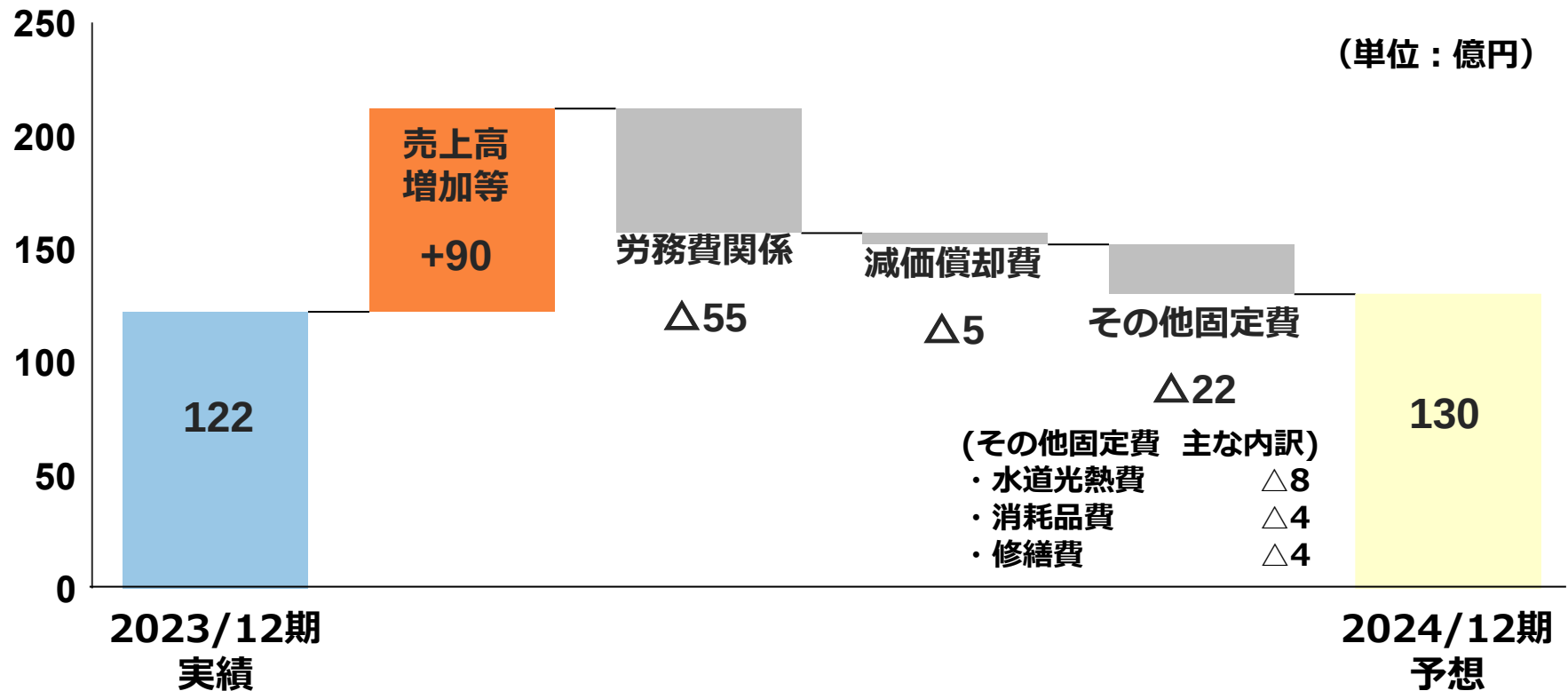
(単位：億円)

(単位：億円)



営業利益予想増減要因

- ・ 国内外で労務費が増加
- ・ 生産量増加に伴う準変動費の増加でその他固定費も増加
- ・ 費用は増加するが、引続き原価低減、生産性向上に取組み増益を予想



為替レート (期中平均)	米ドル	英ポンド	中国元	タイバーツ
2023/12期	140.69円	174.49円	19.83円	4.03円
2024/12期 (予想)	145円	190円	20.5円	4.0円

為替1%変動 (円高) 時の 年間営業利益への影響額	
米ドル	△50百万円
英ポンド	△10百万円
中国元	+20百万円
タイバーツ	△10百万円

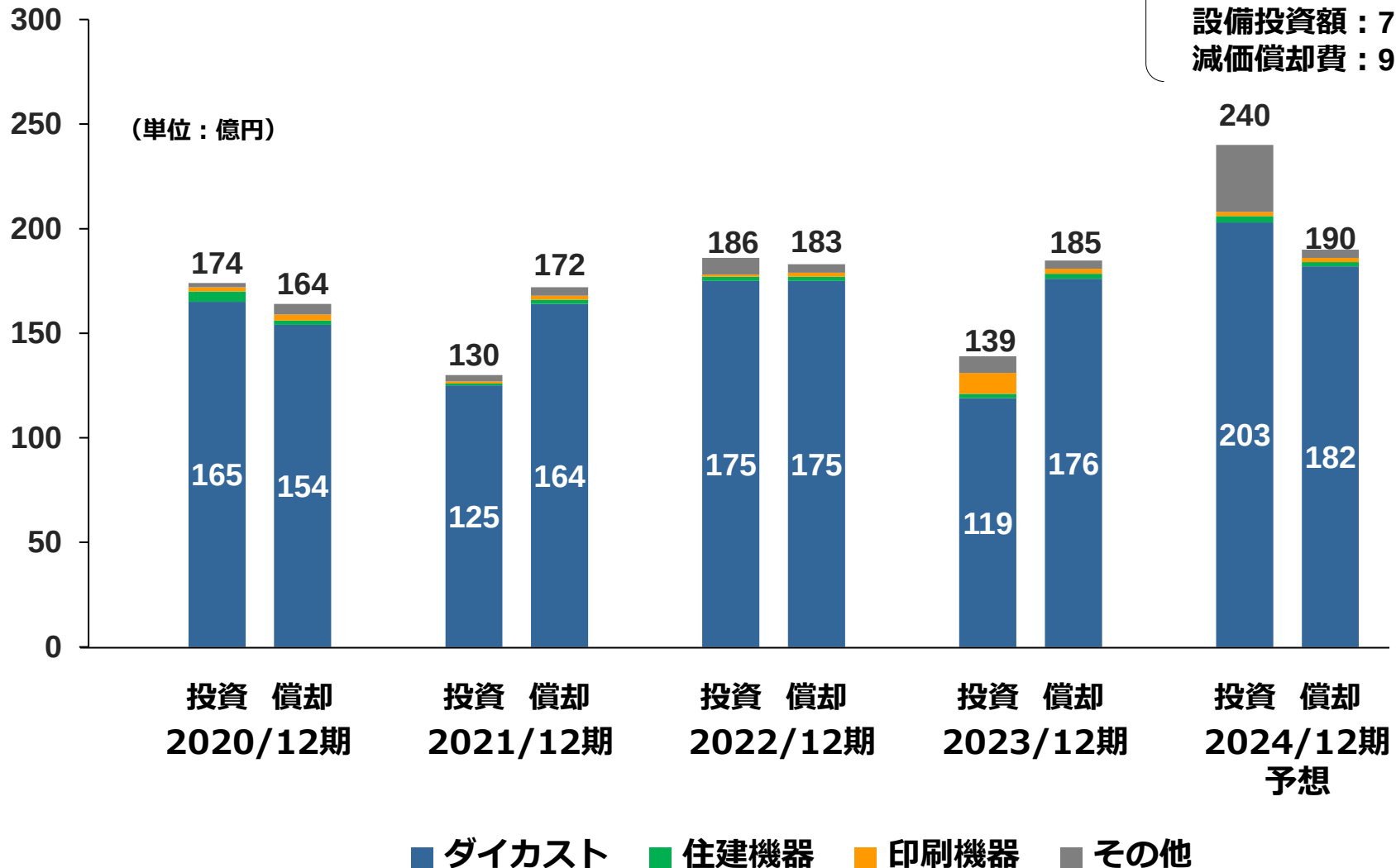
設備投資・減価償却費推移

2. 2024年12月期 通期業績予想

RYOBI

- 2024年12月期予想 投資240億円、償却費190億円
- 国内（超大型鋳造機設備関連・新館建設等）、海外ともに生産能力拡大・新技術導入を目的とした投資で前年比増加

当第2四半期累計実績
設備投資額：79
減価償却費：95



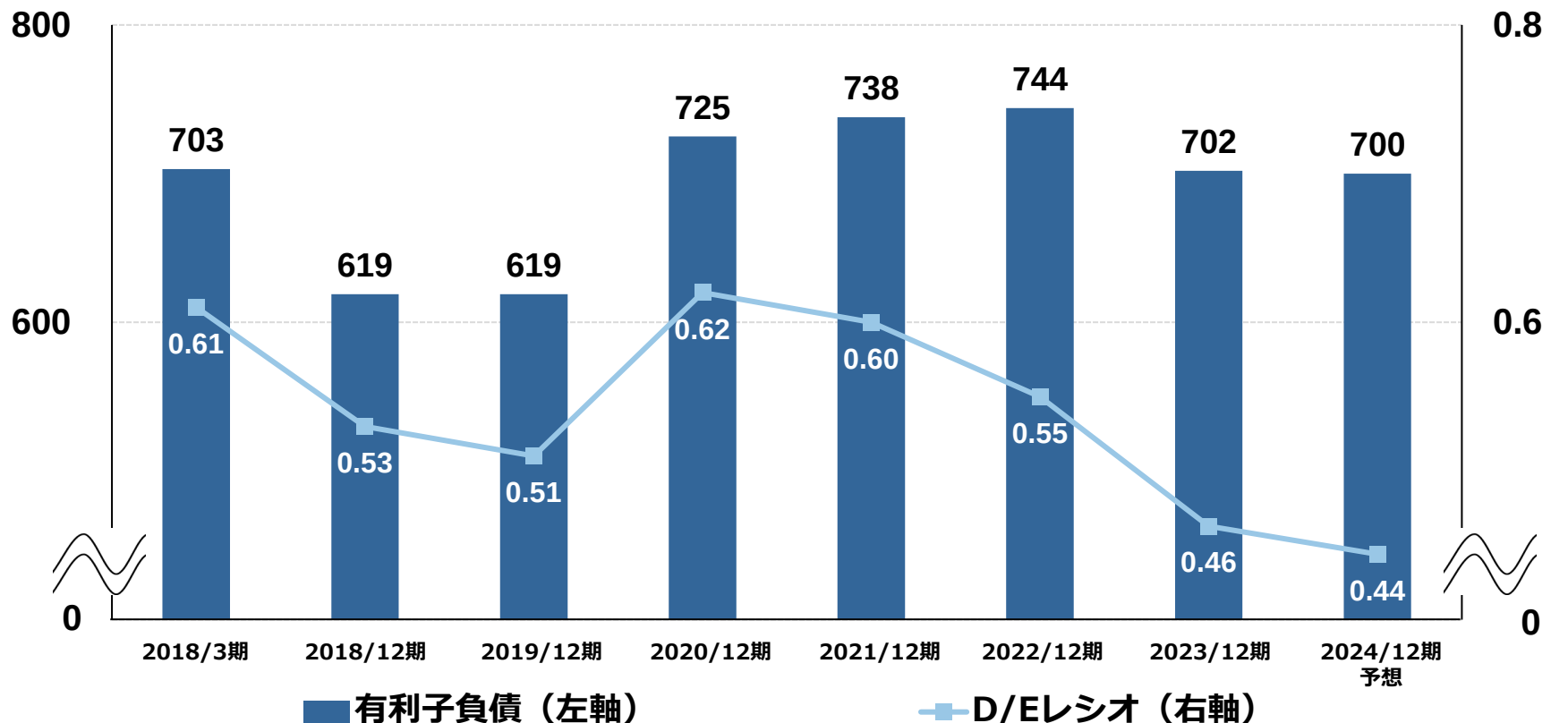
有利子負債・D/Eレシオ推移

2. 2024年12月期 通期業績予想

RYOBI

- 2024年12月末の有利子負債残高は、700億円を予想（変更なし）
- D/Eレシオは0.5倍以下を維持見込

（単位：億円）



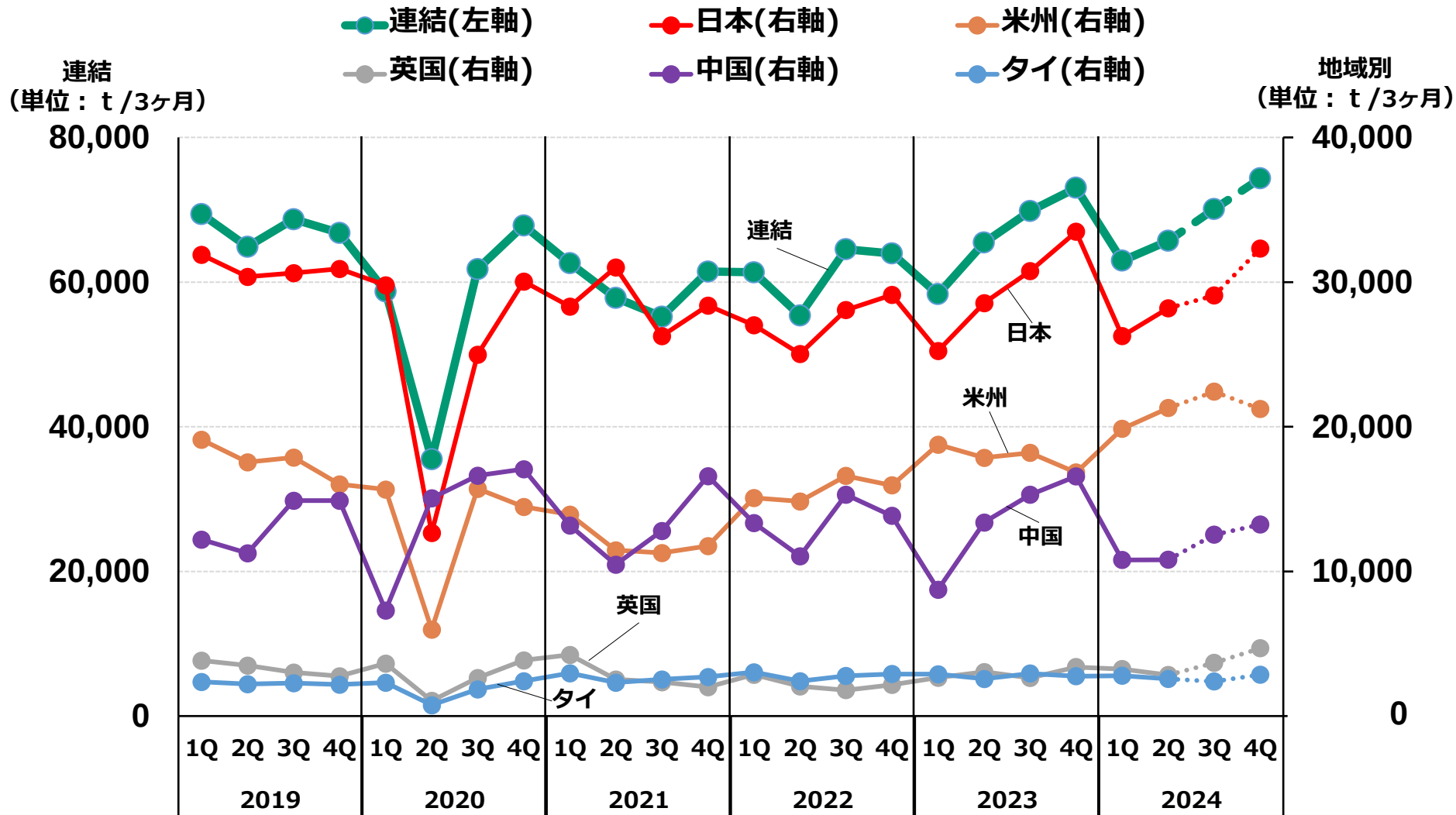
借入金依存度
（有利子負債/総資産）

	2018/3期	2018/12期	2019/12期	2020/12期	2021/12期	2022/12期	2023/12期	2024/12期 予想
	25.8%	23.0%	23.5%	28.0%	26.4%	24.8%	22.0%	21.4%

3. 事業別状況・トピックス

ダイカスト生産重量の推移(実績・見込)

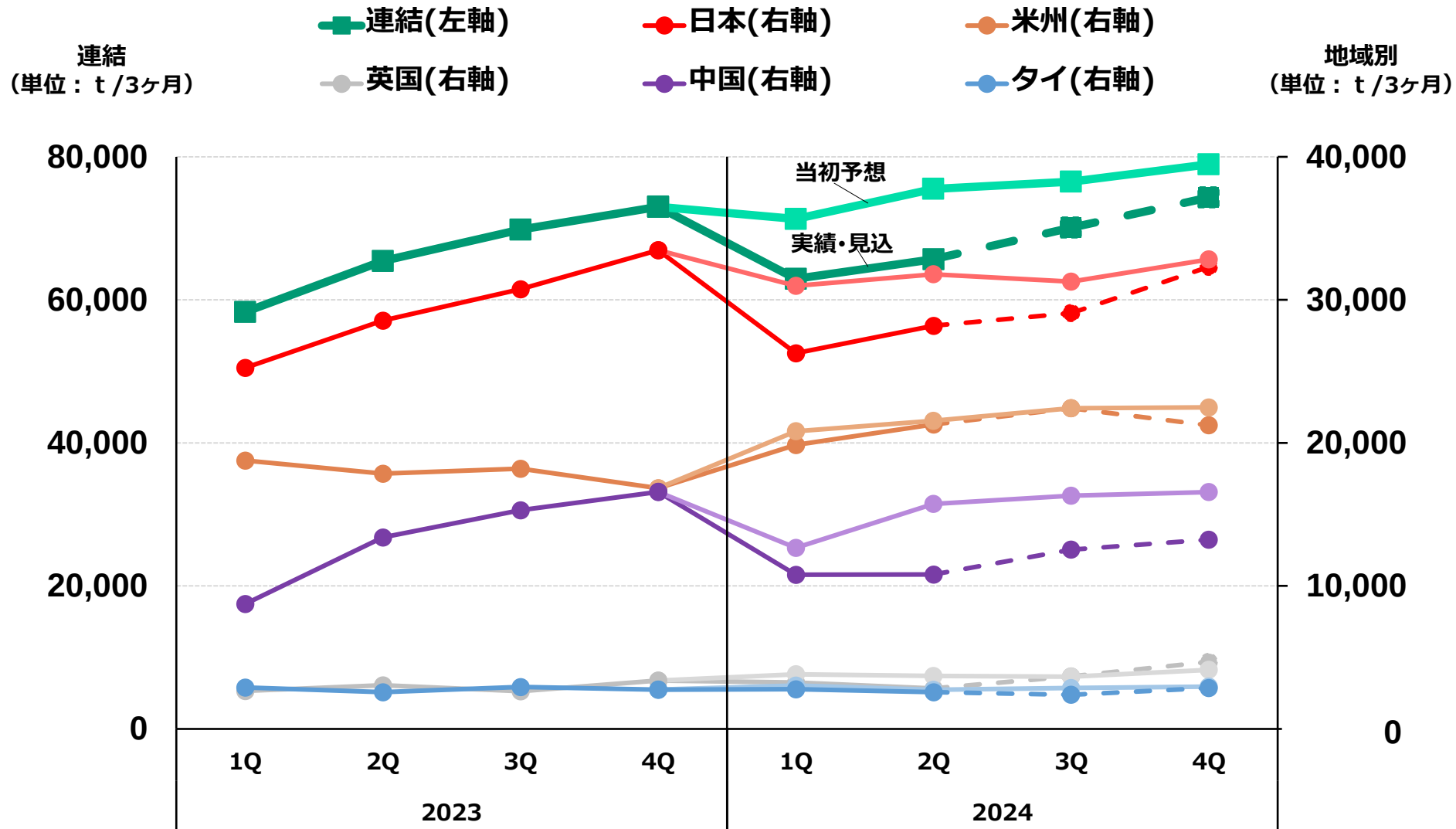
- ・ 2024年12月期は米州・英国で前年比増加
- ・ 当初予想からは減少するものの、年間270千t（連結）を超える見込み



※実線部は実績、破線部は予想を示す

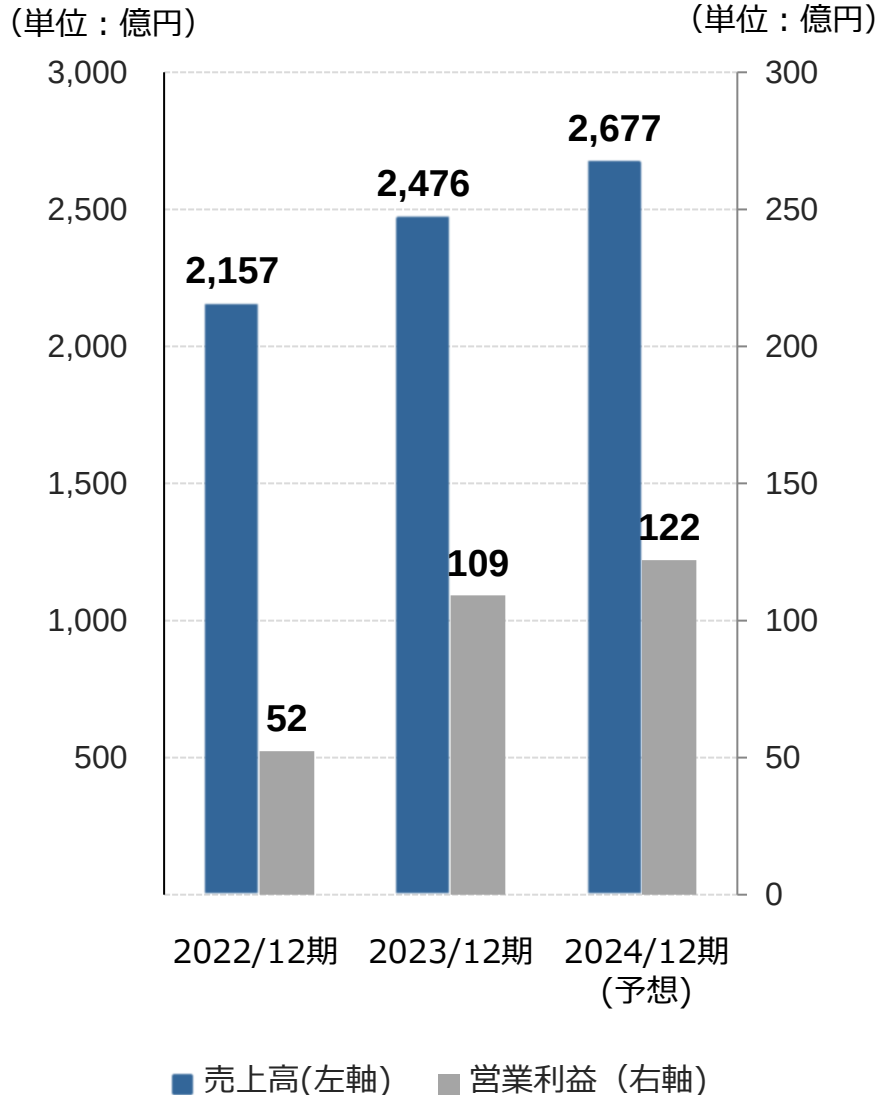
ダイカスト生産重量の推移(当初予想と実績・見込)

- 日本・中国で計画比減少 その他地域は計画比で若干の減少



※実線部は実績、破線部は見込、同系統淡色は当初予想を示す

売上高・営業利益の見通し



2024/12期 地域別状況

(日本)

自動車メーカーの品質問題等で自動車生産の回復スピードが遅く、売上は伸び悩み

(米州)

BEVの勢いが鈍化し、HEVが再評価
新規品生産対応で売上増加
メキシコ工場拡張を決定

(英国)

BEVの勢いが鈍化し、HEVが再評価
新規品生産立上げで下期より生産重量増加

(中国)

中資系自動車メーカーの躍進で日系・欧米系は苦戦

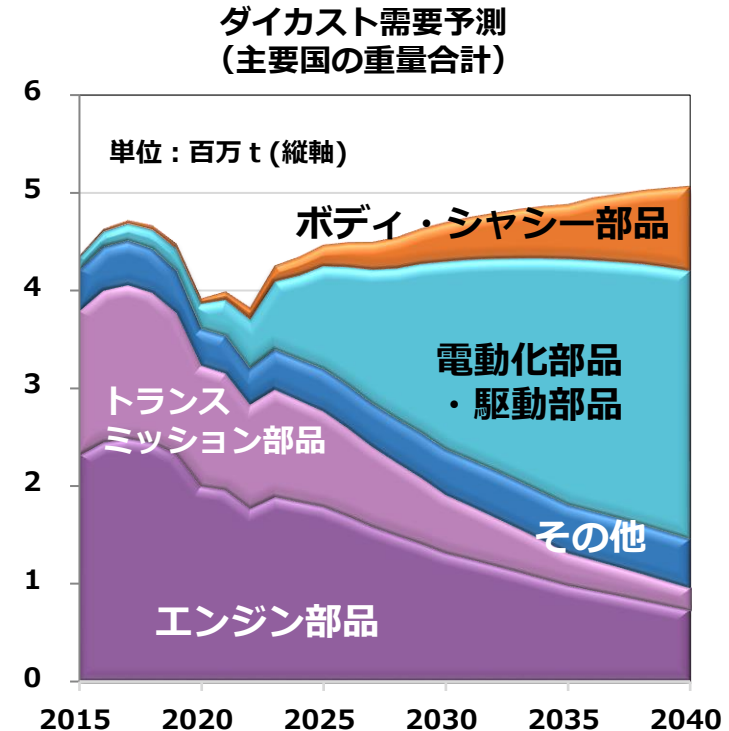
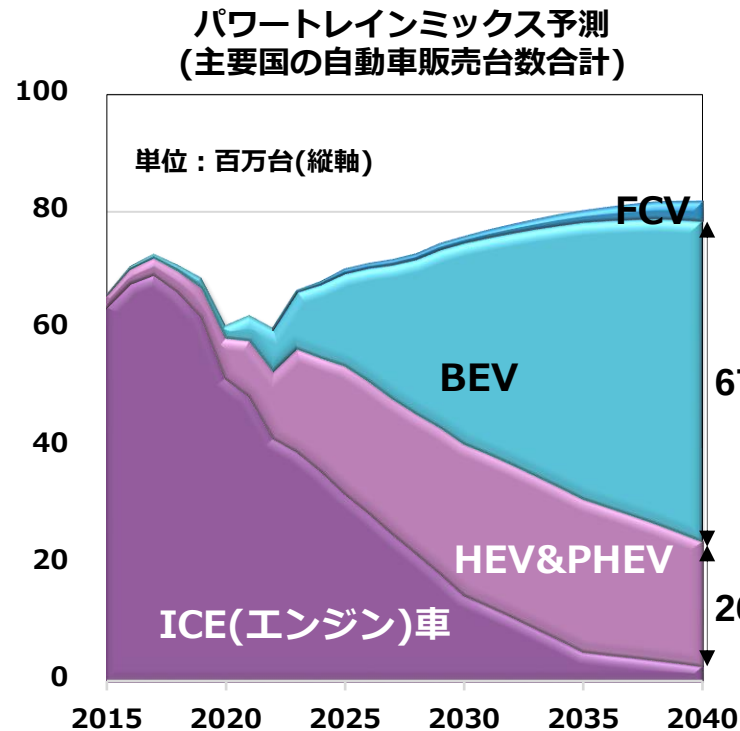
(単位：億円)

売上高	2022/12期	2023/12期	2024/12期 (予想)
日本	930	1,020	1,017
米州	582	741	900
英国	130	166	230
中国	426	448	430
タイ	89	100	100

軽量化・電動化への取組み -ダイカスト事業の外部環境-

- 2040年頃まで自動車販売台数は増加
- BEVシフトは着実に進展（2040年BEV比率67%を予想）
- 足元ではBEVの伸びが鈍化しHEVが堅調な推移 2030年代もHEVは大きな存在感
- 既存の内燃機関車向け部品（エンジン部品やトランスミッション部品）に加え、軽量化部品（ボディ・シャシー部品）、電動化部品が増加し、ダイカスト需要は増加

2023年10月時点当社予測



※主要国：日本、欧州、米国、中国、インド

ダイカスト需要予測 - 電動化シフト環境下での当社の機会 -

- ・ アルミダイカスト製品は自動車の動力源に関わらず使用される
- ・ 現状、HEVが最もアルミダイカストの使用量が多い
- ・ HEVの堅調な推移は当社に追い風

動力源別のアルミダイカストの使用状況

	ICE	HEV/PHEV	BEV	主なダイカスト製品
トランスミッション部品	✓	✓		・ トランスミッションケース
エンジン部品	✓	✓		・ シリンダーブロック
電動化・駆動部品		✓	✓	・ バッテリーケース、eアクスルケース ・ インバーター・コンバーターケース
ボディ・シャシー部品	✓	✓	✓	・ サブフレーム ・ サスペンションハウジング

動力源別のダイカスト使用重量予測 (Kg/台) 当社予測

動力源	ICE	HEV	PHEV	BEV A-B※	BEV C-D※	BEV E-F※
2024	64	70	77	31	42	57
2035	64	68	76	33	53	65
2040	62	67	76	32	59	68

- ・ HEV/PHEVにおける使用量は、エンジン車より使用量多い
- ・ C-DセグメントのBEVでは、2022年比2035年で+14kg、2040年で+20kgを予想

※ A-Bセグメント : スモール&コンパクトサイズ
C-Dセグメント : ミディアムサイズ
E-Fセグメント : エグゼクティブ&フルサイズ

軽量化・電動化への取組み－戦略製品の受注獲得－

戦略製品の受注は堅調に推移

当社のボディ・シャシー、電動化部品が搭載されている車種

BEV



海外OEM様



海外OEM様

上記含み4社11車種に採用（過去1年以内）

HEV、PHEV



トヨタ様 Lexus RX Hybrid



トヨタ様 RAV4 Hybrid



Geely様 Lynk&Co06 PHEV



スズキ様 スペースシャトル

上記含み4社9車種に採用（過去1年以内）

最近量産開始した製品内容（過去1年以内）

製品内容	
ボディ・シャシー部品	ステアリングナックル
	ショックタワー
	サブフレーム
電動化部品	HEV インバーター/コンバーターケース
	HEV モーターハウジング
	HEV トランスアクスルハウジング
	HEV バッテリーケース
	PHEV トランスミッションケース
	BEV コンプレッサーハウジング
	BEV eアクスル モーターハウジング

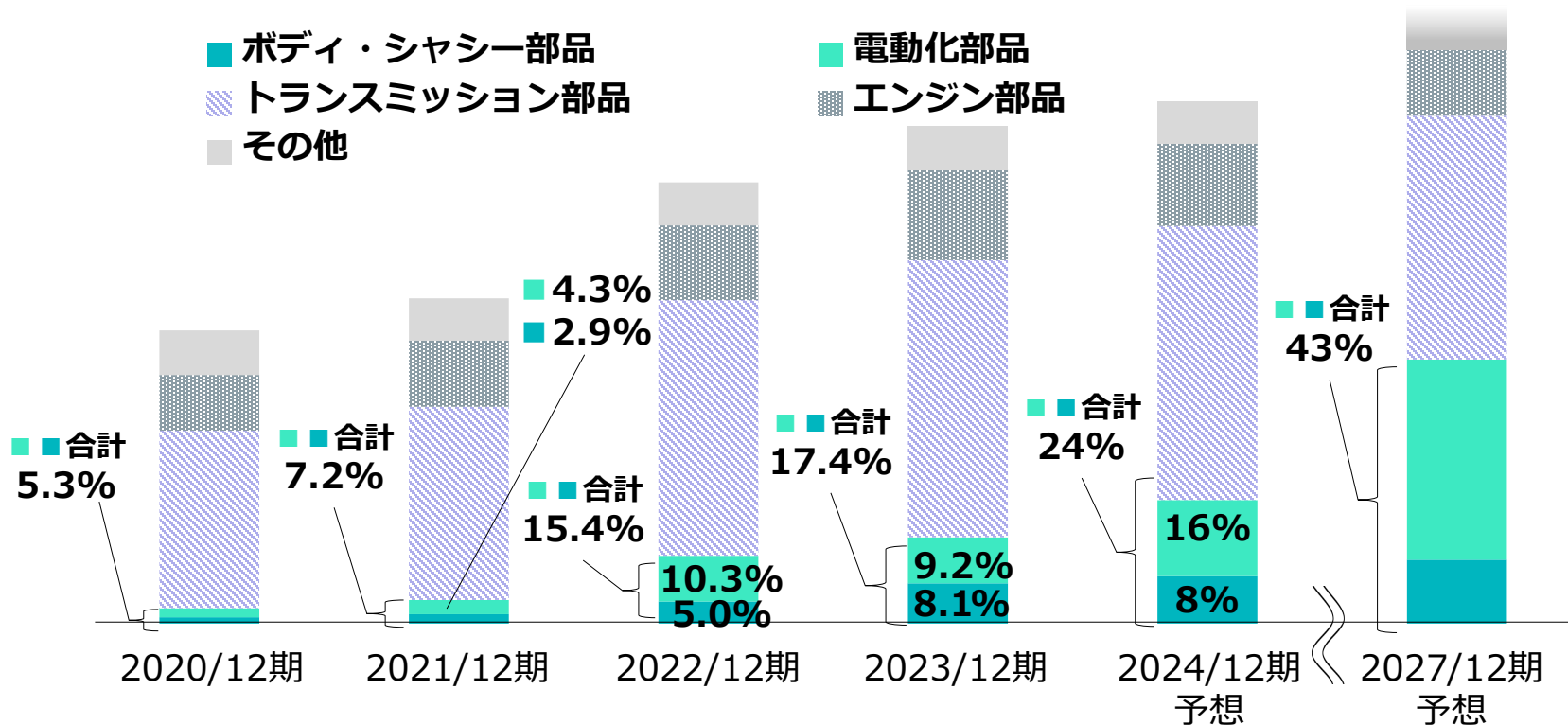
今後の量産開始予定の製品内容

製品内容	
ボディ・シャシー部品	ブラケット（サスペンション構成部品）
	フレーム（骨格）部品
	サブフレーム
電動化部品	HEV/BEV バッテリーケース
	HEV ジェネレーターケース
	HEV モーターケース/ハウジング
	HEV コンバーターケース
	PHEV トランスアクスルハウジング
	PHEV 車載充電器ケース
	BEV eアクスルケース/ハウジング

軽量化・電動化への取組み -戦略製品の売上高・構成比-

- 戦略製品(電動化部品、軽量化(ボディ・シャシー)部品)の売上は堅調に増加
- 売上全体に占める戦略製品の売上高構成比は、2027年で43%に拡大
- 新規受注(2024年見込)のうち約91%が電動化・ボディ・シャシー部品
(新規受注実績：2020年38%、2021年55%、2022年77%、2023年85%)

部品カテゴリーごとの売上高・構成比



ダイカスト事業

軽量化・電動化への取組み -人とするまのテクノロジー展に出展-

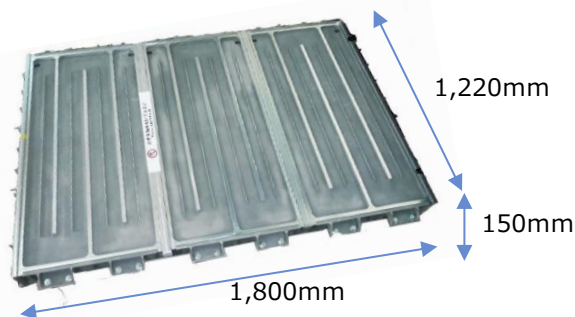
2024年5月、「人とするまのテクノロジー展」に出展（パシフィコ横浜で開催）し、多くの質問、反響を得た

- ✓ 電動化部品や軽量化部品の量産製品を多数展示
- ✓ 「ギガキャスト」による試作サービスについても説明

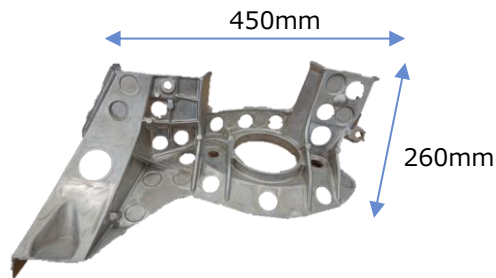
主な展示内容

- ・ 電動車向け開発提案品（バッテリーケース、eアクスルケース、モーターケースなど）
- ・ 軽量化ニーズに応えるボディ・シャシー製品（サスペンションハウジング）
- ・ 超大型ダイカストマシンの導入と試作サービスの紹介

展示例



バッテリーケース



リア
サスペンションハウジング



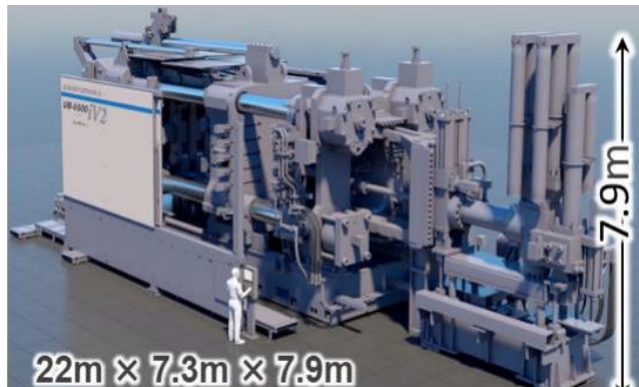
フロント
サスペンションハウジング

軽量化・電動化への取組み -ギガキャストへの取組-

ギガキャスト試作ビジネス体制の構築

- ✓ 2025年3月の試作サービス開始に向け、新工場建設が計画通りに進行中
- ✓ ギガキャスト試作技術を習得し、ビジネス基盤を整える

鑄造機の完成イメージ



工場の完成イメージ

新工場面積 3,159m²



工場建設の状況



仕上工場



金型・鑄造工場

住建機器事業

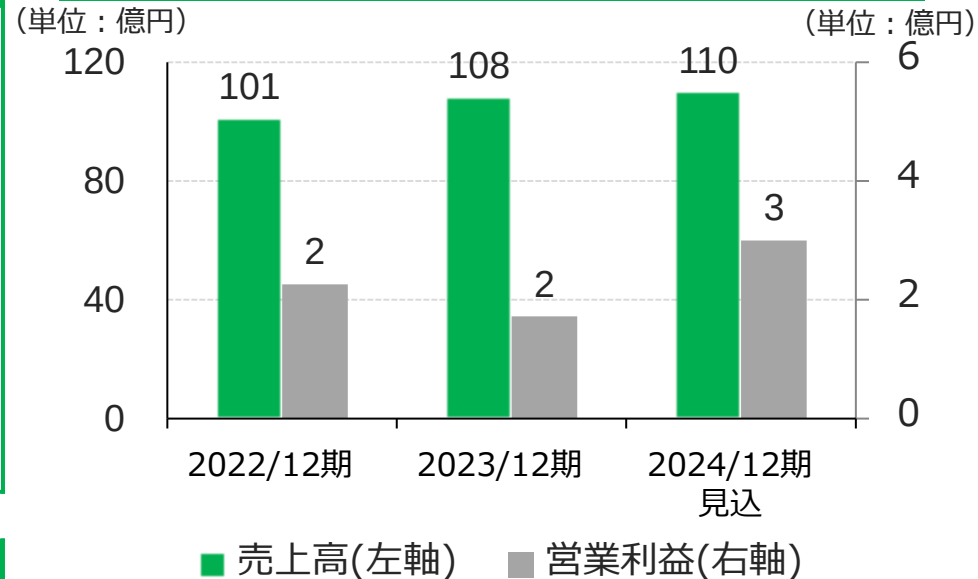
事業環境

- 国内の住宅市場、ビル（非居住）市場は、ほぼ横ばい
- 人民元高による調達コスト上昇
- 住環境における非接触需要の高まり
- 国内におけるリフォーム・リノベーション需要の高まり

主要な取組み

- 国内市場での収益性改善
- 高付加価値製品（次世代の主力製品）の売上拡大
- 海外市場での売上高拡大
- 不具合の未然防止と品質安定化の推進
- 中国製造会社の完全子会社化による事業部内での連携強化と最適化推進

売上高・営業利益の見通し



業績概要

- (2024/12期 第2四半期)
国内外ともに増収 営業利益は生産性向上や経費削減等に努めたが、海外生産品の調達コスト上昇等により減益
- (2024/12期 通期)
国内外ともに増収 営業利益は増収による増益を予想

住建機器事業

住建機器事業のトピックス

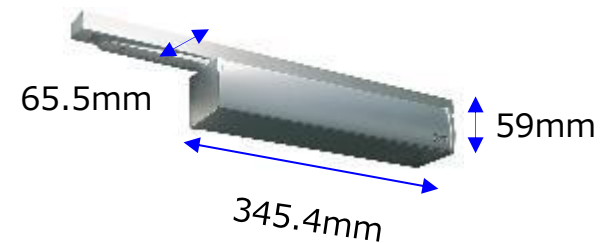
- ・ 2024年5月に開催された「理想のすまいと建築フェア」に出展
- ・ 電動式ドア開閉装置RUCADやジオプロシリーズドアクローザなどを展示



- ・ 期間 : 2024/5/30～5/31
- ・ 来場者数 : 15,000人
- ・ 展示品 :
電動式ドア開閉装置RUCAD「RU-020」
ジオプロシリーズ
コンシールドドアクローザ「GCC-4V」
ドアクローザ、ピボットヒンジなど

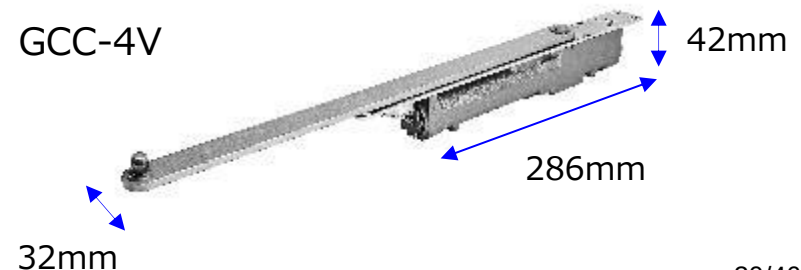
ドアの安全で快適な開閉をサポートするRUCADを使用した4つの採用事例を展示

RU-020



従来品よりコンパクトで、ドア内部の格納スペースが小さいドアにも取付が可能なコンシールドドアクローザ

GCC-4V



印刷機器事業

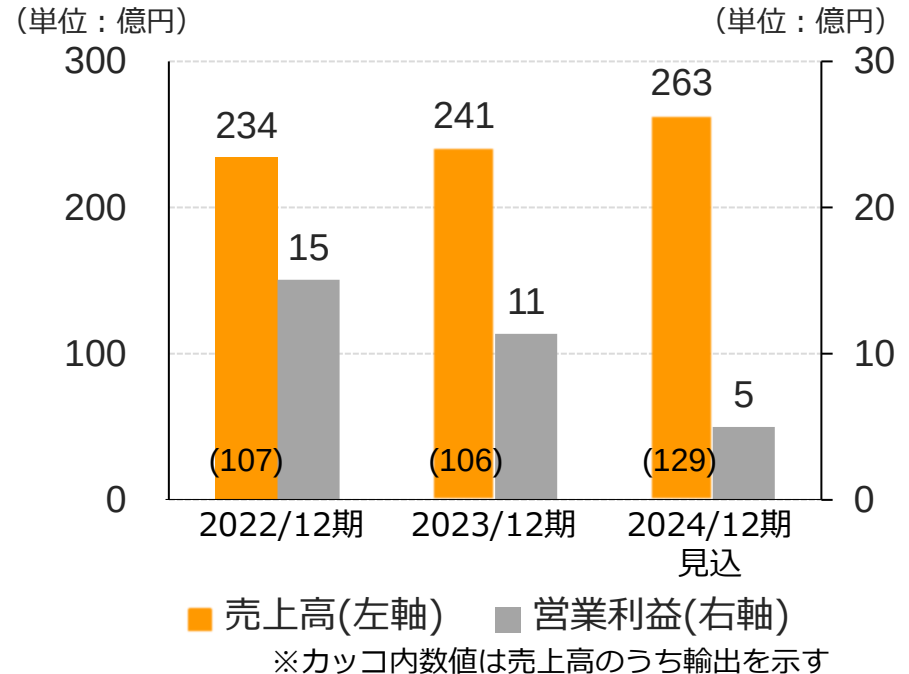
事業環境

- 印刷機オペレーターの人員不足や高齢化による自動化・省力化の要求
- 商品パッケージ（包装）印刷は堅調
- 紙の供給量減少と価格高騰により印刷物の生産量は減少
- 原材料の価格高騰は継続

主要な取組み

- 印刷機の自動化・省力化・アシスト機能の開発
- 顧客ニーズに合った商品の販売拡大(出版印刷/商品パッケージ印刷)
- 原材料価格高騰の売価への転嫁
- 印刷関係企業とのアライアンスによる新規ビジネス開発

売上高・営業利益の見通し



業績概要

- (2024/12期 第2四半期)
国内外ともに増収 営業利益は、増収効果はあったが、原材料価格高騰の影響により微増
- (2024/12期 通期)
国内外ともに増収だが、営業利益は原材料価格高騰の影響などにより減益を予想

印刷機器事業

印刷機器事業のトピックス

- ・「drupa 2024(2024年5月～6月にドイツ デュッセルドルフで開催)」に出展
- ・パッケージ印刷及び商業印刷向けの展示・実演を行う

ブースの様子



- ・ 日程 : 2024/5/28～6/7(11日間)
- ・ 来場者数 : 17万人
- ・ 出展者数 : 1,643社
- ・ 出品機 :
RMGT1060(包装分野向け省人・省力化提案)
パッケージ印刷のさらなる自動化をコンセプトに、連続運転による高い生産性をPR

ブースの様子



- RMGT970(商業印刷向けスキルレス提案)
自動運転による商業印刷の生産性向上をコンセプトに、稼働率向上とスキルレスオペレーションをPR

電子ビームによる乾燥装置
環境を考慮した、インクを硬化させる装置
を参考として出品

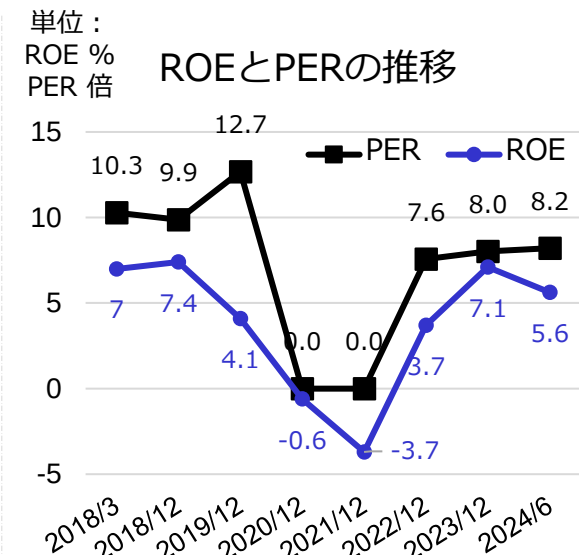
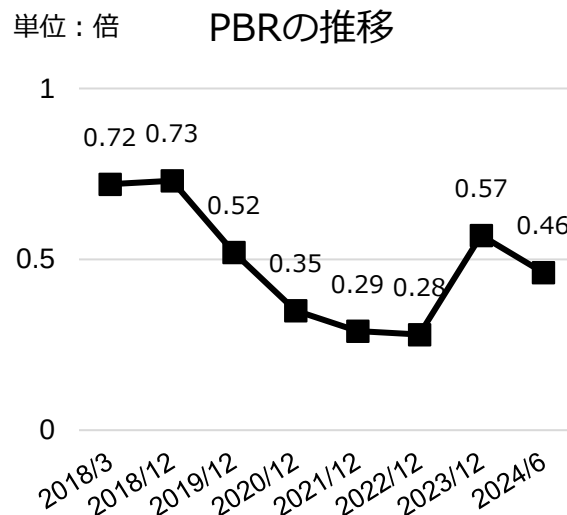
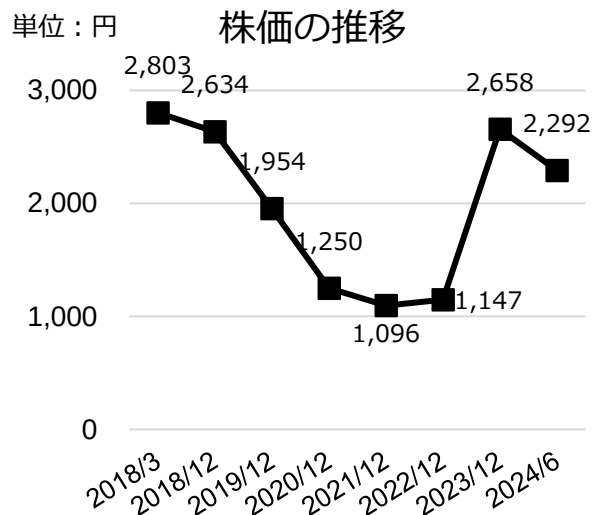
4. 企業価値・市場評価向上に向けた取組み

資本収益性（ROE）について

- ROEが資本コスト（株主資本コスト8-9%程度*）を下回っており、エクイティスプレッドはマイナスが継続している
- コロナ影響下の業績悪化からは回復したが更なる収益性向上が必要

市場評価（PER）について

- 株価は業績改善やギガキャスト参入報道で2023年に上昇したが、足元で低迷
- PERは8倍程度と低位で推移 当社の利益成長への期待値が低い
- 具体的なキャッシュアロケーション、株主還元の強化策等の説明が不足している



改善に向けた方針

- ・ ダイカスト事業をコアビジネスとし、継続して将来の成長分野への投資を行い、収益力の強化を図る
- ・ 企業価値向上に向けた中長期の事業戦略を立案、具体的な取り組みを開示し、市場評価の改善を図る



次期中期経営計画 を開示

収益力強化・成長戦略の方向性を市場に明示する

次期中期経営計画について

- 2025年2月に公表予定
- 2035年を見据えたありたい姿を実現するため、2025年から2027年を基盤強化の期間と位置づけ、中期経営計画を策定

$$\text{PBR} = \text{ROE（資本収益性）} \times \text{PER（成長性）}$$

ROE 改善策

収益力の 強化

- ・ 成長分野への投資を継続し、戦略製品（電動化・軽量化）の受注拡大、収益性向上を図る
- ・ 生産性向上による原価低減、利益の最大化

資産の 効率化 財務戦略 の推進

- ・ 政策保有株縮減
- ・ 株主還元の見直し
 - ✓ 配当性向の見直し
 - ✓ 機動的な自社株買い実施

PER 改善策

IR活動 の充実

資本 コスト 低減

- ・ 財務、非財務のKPIを示し、自社の方向性、経営の意思を分かり易く市場に説明
- ・ FTSEスコアなどの改善によるESG指数への採用拡大
- ・ 株式報酬制度などの導入を検討
- ・ 資本市場に対する情報発信強化 リサーチレポートの導入

キャッシュアロケーション

4. 企業価値・市場評価向上に向けた取組み

RYOBI

累積営業CF

約750億円

2022年～2024年
(見込)

’25年中計イメージ
(2025-2027年)

重点施策

成長投資

生産体制の強化

戦略投資(更新投資含む)

- ・ 戦略製品需要増に伴う拡張投資
- ・ 用途拡大のための研究投資
- ・ DX/人的資本への投資

経営基盤の強化

- ・ 有利子負債の圧縮、返済

株主還元

- ・ 還元政策充実を総合的に検討
 - ✓ 配当性向の見直し
 - ✓ 機動的な自社株買い実施

キャッシュイン：

- ・ 各事業の収益性向上と原価低減による「稼ぐ力」の強化
- ・ 在庫圧縮などによるCCCの改善
- ・ 政策保有株式や固定資産の売却

キャッシュアウト：

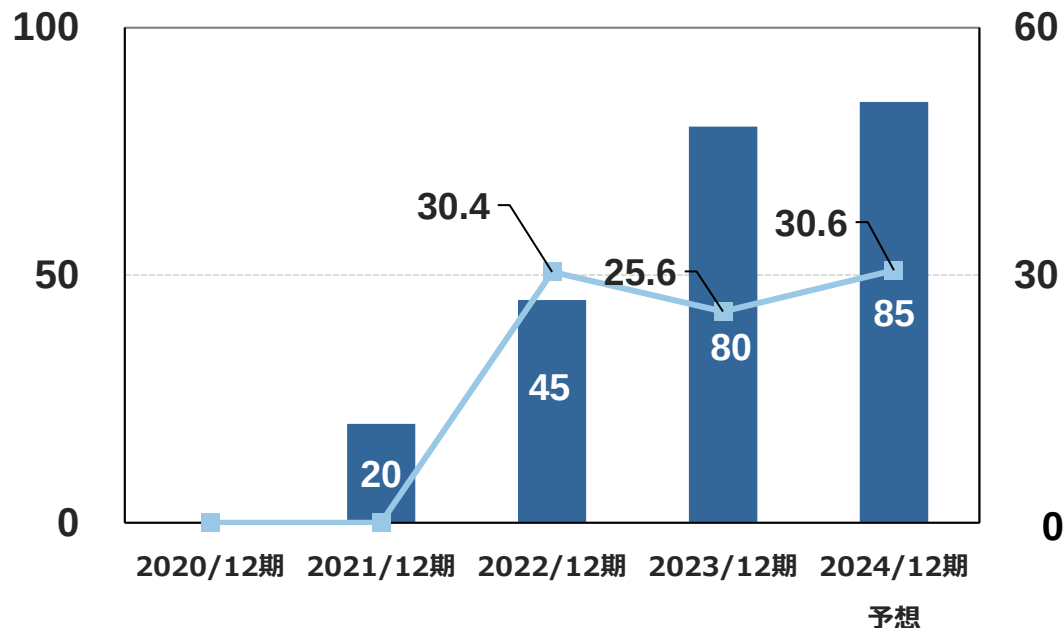
- ・ コアビジネスであるダイカスト事業を中心とした成長投資やインフラ整備を実施
- ・ 配当性向の見直しや機動的な自社株買い実施を含めた株主還元の充実

株主還元

一株当たり配当金・配当性向の推移

(単位：円)

(単位：%)



■ 一株当たり配当金 (左軸)

—■ 配当性向 (右軸)

配当政策

- (2024/12期)
 - ✓ 中長期的に連結業績の向上を図り、成長投資と株主の皆様への安定した利益還元の維持を基本とする
 - ✓ 安定的な配当継続に加え、配当性向30%程度を目安とし、諸条件を勘案の上決定する
- (来期以降)
 - ✓ 次期中期経営計画にて公表予定

配当の状況

- (2023/12期)
 - ✓ 年間80円 (予想比+30円 前期比+35円)
- (2024/12期)
 - ✓ 中長期的な株主価値向上を図り、株主の皆様への利益還元の機会の一層の充実を図る
 - ✓ 予想比+5円増配し、年間85円の配当を予定

	2020/12期	2021/12期	2022/12期	2023/12期	2024/12期 (予想)
一株当たり配当金 (円)	0	20	45	80	85
配当性向 (%)	—	—	30.4	25.6	30.6

将来予測に関する注意事項

当資料には、当社の計画・戦略・業績等の将来予想に関する情報が含まれています。

これらの記載は、現在入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、これにはリスクおよび不確実な要素が含まれています。

当社の実際の行為、業績は、経済情勢、事業環境、需要動向、為替動向等により、将来予想とは異なる可能性があります。

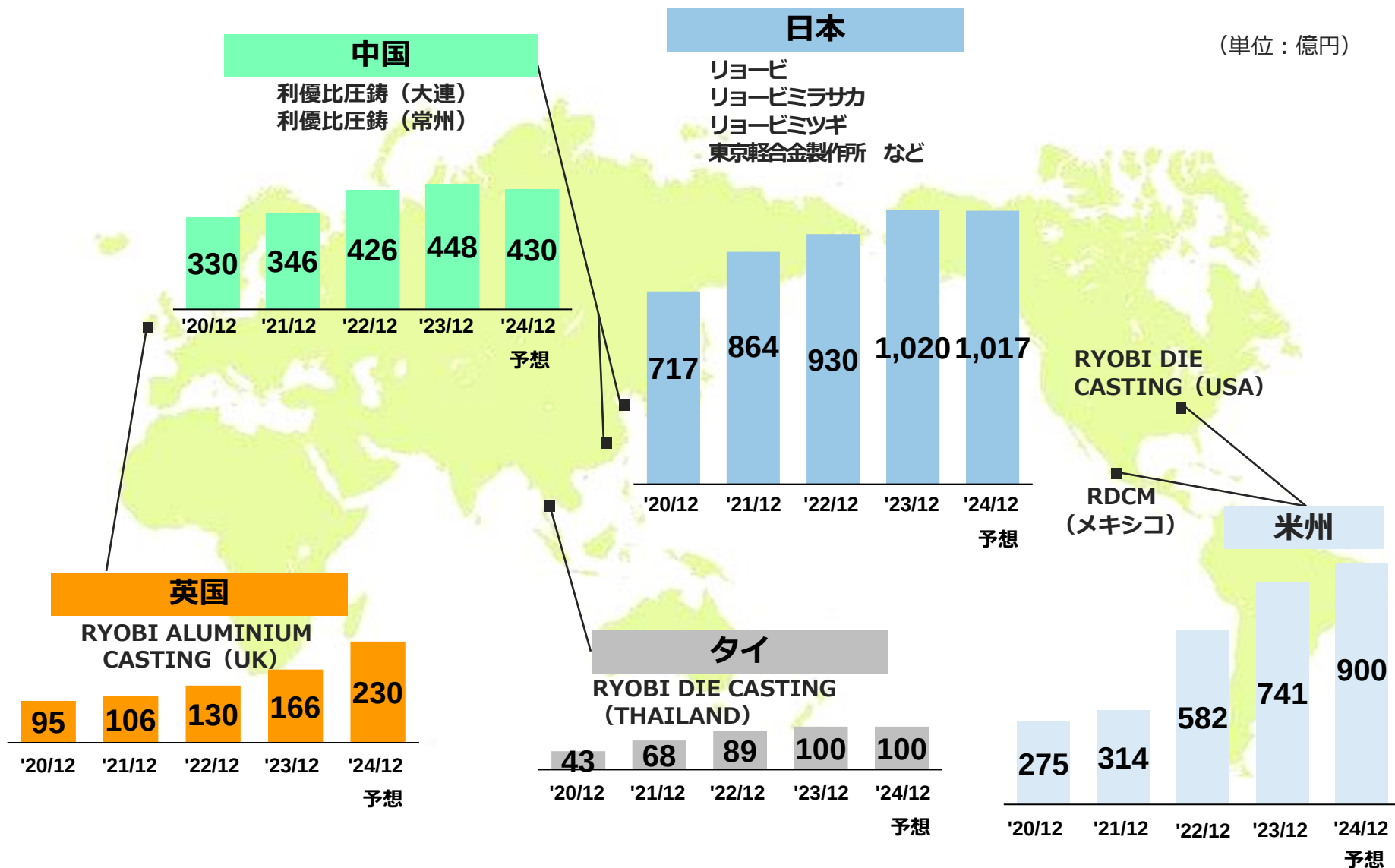
RYOBI

できたらいいなの、その先へ。

ダイカスト事業

地域別売上高の推移

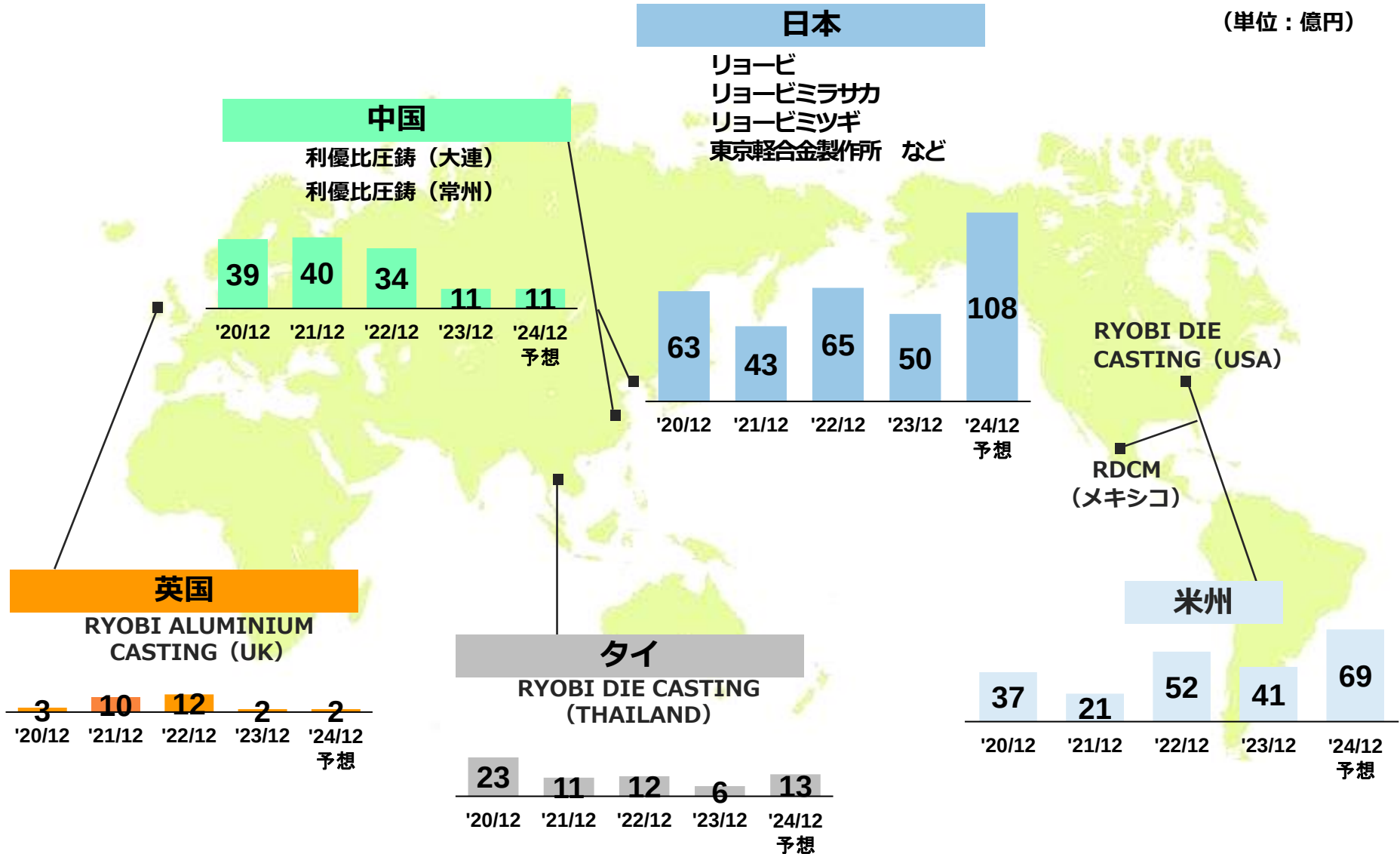
(単位：億円)



ダイカスト事業

地域別設備投資の推移

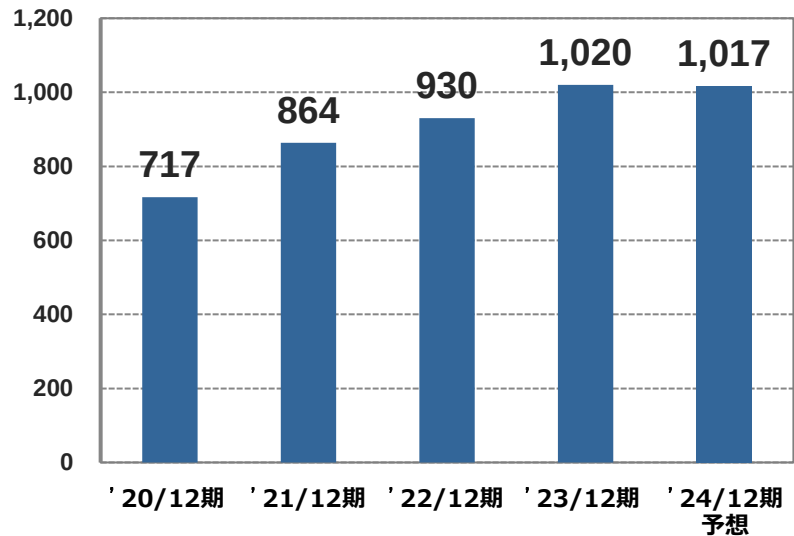
(単位：億円)



ダイカスト事業 -日本-

売上高推移

(単位：億円)



事業環境

- 自動車メーカーの品質問題等で自動車生産の回復スピード遅く、売上は伸び悩み
- BEV販売台数増加も諸外国に比べて遅れ
- BEVの勢いが鈍化し、HEVが再評価
- 軽量化ニーズの高まり(鉄からアルミへの置き換え)

主要な取組み

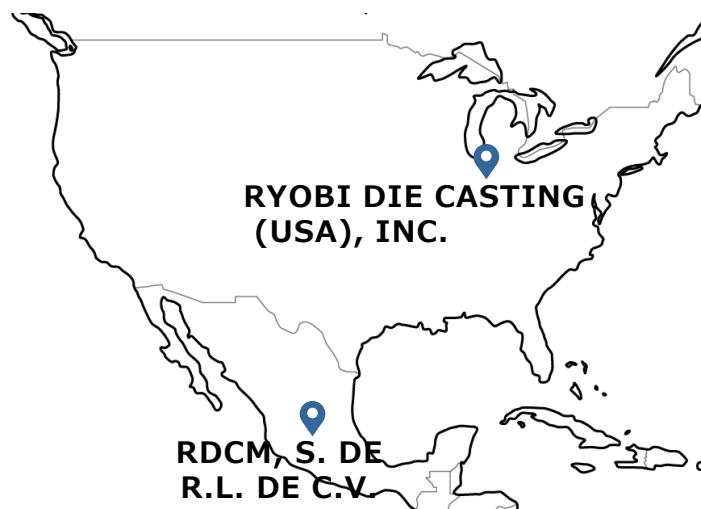
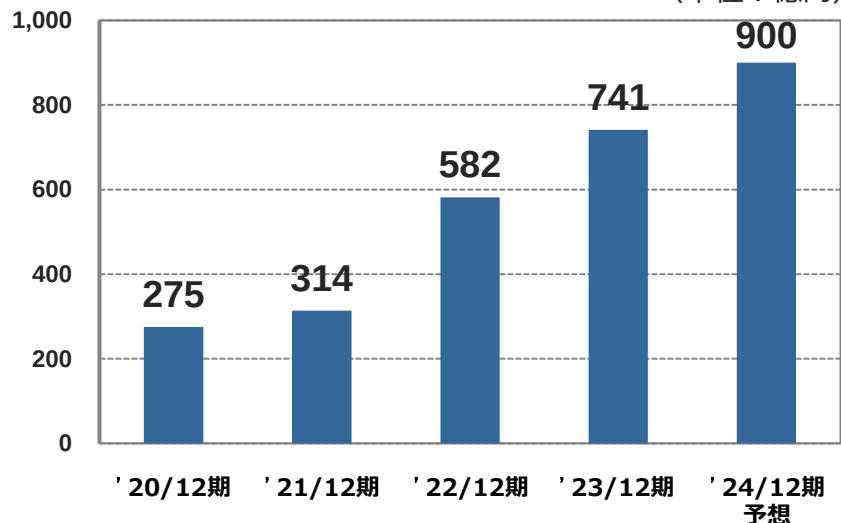
- 戦略製品（軽量化・電動化部品）の新規品受注拡大
- 戦略製品の生産体制構築
- ギガキャストへの取組み



リョービ
広島東工場

売上高推移

(単位：億円)



事業環境

- 部品不足や新型コロナ影響による物流停滞などの問題はほぼ解消し、生産増加傾向
- 米国では小型トラックやSUVの販売好調。BEVの勢いが鈍化し、HEVが再評価。
- 賃金上昇に伴う労務費高止まり。
- 2024年は利下げ局面に入り資金調達環境良化により自動車購買意欲の上昇

主要な取組み

- スムーズな新規品立上げと生産性の向上
- 北米における電動車部品の需要増加に伴いメキシコ工場建屋拡張・鋳造設備等の増強
- 労務費等の上昇対応(生産工程見直し等)



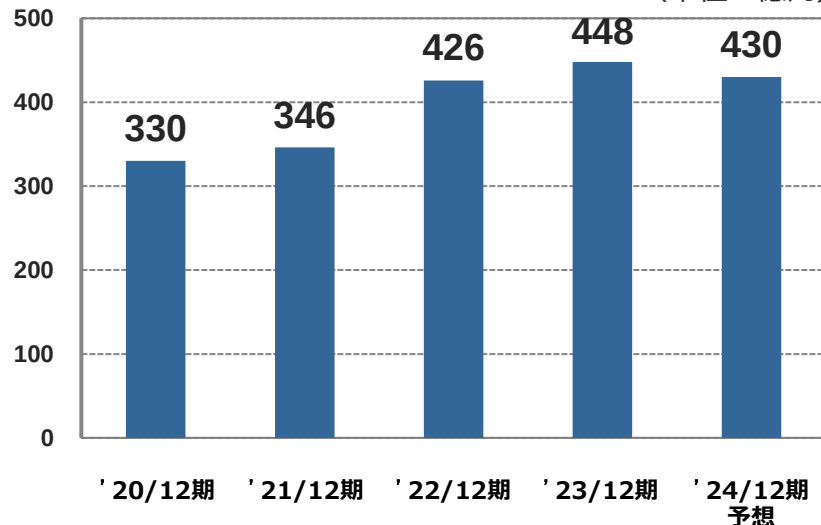
RYOBI DIE CASTING (USA), INC.



RDCM, S. DE R.L. DE C.V.

売上高推移

(単位：億円)



事業環境

- 中資系自動車メーカーは、新エネ車の高価格モデル投入で、ブランドイメージ向上
- 市場規模：新エネ車拡大、ICE車縮小
- 新エネ車に対する、購入税免税や、ナンバープレート優遇策は延長(ICE車並みにまで価格競争力が引き下げられている)

主要な取組み

- 優良顧客との関係強化と拡販
- 中国国内での生産体制最適化
既存設備の有効活用(遊休設備移転の促進)



RYOBI DIE CASTING
DALIAN CO., LTD.



RYOBI DIE CASTING
CHANGZHOU CO., LTD.

ダイカスト事業 -英国・タイ-

補足資料

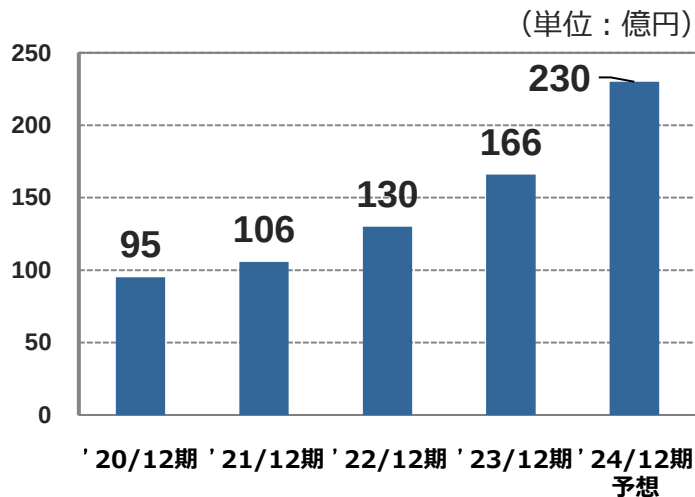
RYOBI

英国



RYOBI ALUMINIUM
CASTING (UK), LIMITED

売上高推移

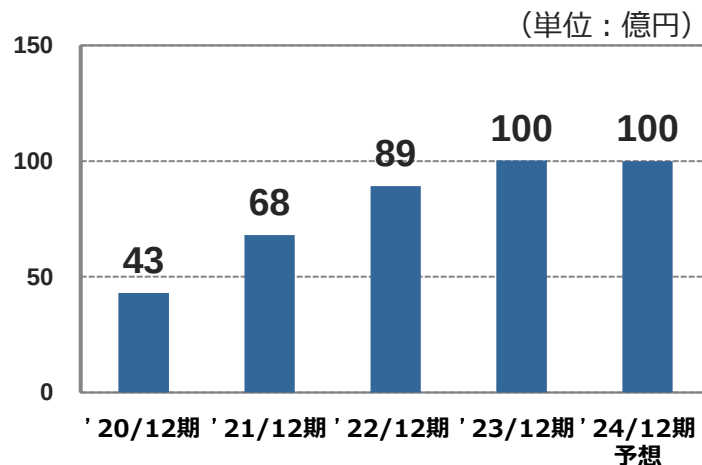


タイ



RYOBI DIE CASTING
(THAILAND) CO., LTD.

売上高推移



事業環境

- BEVの勢いが鈍化し、HEVが再評価
- 政策金利引き下げによる自動車販売購入意欲上昇
- 半導体供給不足より回復し、欧州の自動車販売台数は微増

主要な取組み

- 生産性の向上(原価率低減)
- 販売単価交渉推進(適正化)

事業環境

- EV販売減(購入補助金減額)
- 中資系EVメーカー台頭
- ピックアップトラック販売低迷(金融機関ローン審査厳格化)

主要な取組み

- 日系の現地化案件を中心とした新規品受注獲得
- 生産性の向上(不良率改善)